

| 科目名       | 情報倫理／情報リテラシーと倫理   | 単位数                                       | 2単位     | 学期 | 前期 |
|-----------|---|---|---------|----|----|
| 担当教員      | 宇田 隆幸   |   | 実務経験の有無 |    | ○  |
| 科目区分      | カリキュラムマップを表示する  | 関連するディプロマポリシー                             |         |    |    |
| ナンバリング    | X-31-B-1-420012   | 経営情報学部C：情報や情報システムの利活用方法を習得し、仕事や生活に活用できること |         |    |    |
| 授業の目的     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報システム領域の基本的な専門技術を修得することを目的としている。</li> <li>・コンピュータネットワーク社会と情報倫理、著作権、情報セキュリティ、技術者倫理の関係を理解し、公衆の安全と福利における技術者の知識の重要性、技術者が担う責任について学ぶ。</li> </ul>   |   |         |    |    |
| 学修到達目標    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・コンピュータネットワーク社会と情報倫理（ネチケット、ウイルス、個人情報、プライバシーなど）の関係を理解し、基本的な知識を習得する。（定期試験：25%）</li> <li>・情報倫理に関する事柄について正しいか誤りであるかの判断がある程度できるようになる。（定期試験：25%）</li> <li>・情報倫理に関連する義務と責任（ウイルス、個人情報、著作権、情報セキュリティ、PL、技術者倫理など）を学び、それらが情報倫理の問題解決にどのように役立つかを理解し説明できるようになる。（定期試験：30%）</li> <li>・自己学習による調査により情報倫理について、さらに考える力を養う。（レポート：20%）</li> </ul> |   |         |    |    |
| 実務経験との関連性 | 情報セキュリティ対策としてISMS推進担当・ISMS実施計画ソフトウェア研究・設計   |   |         |    |    |

| 授業計画 |  |
|------|--|
| 第1回  | 情報リテラシーと倫理の全体概要説明<br>履修上の注意事項説明        |
| 第2回  | 情報リテラシーと倫理概要：情報リテラシーとは、情報倫理の意義         |
| 第3回  | ネットワークと情報機器利用時の基本ルール：ネットワーク社会と従来の社会の違い |

|      |   |
|------|---|
| 第4回  | ネチケットとホームページ：ネットワーク・エチケット、ホームページの注意事項         |
| 第5回  | コンピュータウイルス：コンピュータウイルスとは、感染防止方法、ハッカーとは         |
| 第6回  | 個人情報不正利用：個人情報とは、不正利用による被害、振り込め詐欺              |
| 第7回  | 情報漏洩対策：情報漏洩の原因と問題点、個人情報保護法、情報漏洩の防止対策          |
| 第8回  | プライバシー侵害と情報操作：プライバシーの権利と保護、情報操作レポート課題1を出題する。  |
| 第9回  | 事例研究：プライバシー侵害と情報操作の事例                         |
| 第10回 | 知的財産権と倫理：知的財産権とは、著作権とは、著作物の使用と利用              |
| 第11回 | 情報セキュリティ：情報セキュリティと倫理、セキュリティ対策と技術              |
| 第12回 | 企業の製造物責任（PL）：製造物責任とは、訴訟事例、製品安全活動レポート課題2を出題する。 |
| 第13回 | 企業の倫理：ビジネスにおける倫理、コンプライアンス（法令遵守）               |

|      |                                      |
|------|--------------------------------------|
| 第14回 | 技術者の倫理：技術者の倫理とは、正直性・真実性・信頼性、内部告発     |
| 第15回 | 技術者倫理とJABEE：倫理問題解決に必要な能力、倫理問題の分類と対処法 |
| 第16回 | 定期試験                                 |

| 授業時間外の学習  |                          |
|-----------|--------------------------|
| 【予習】時間・内容 | 配布資料の予習（2時間）。            |
| 【復習】時間・内容 | 配布資料および講義での説明事項の復習（2時間）。 |

| 成績評価      |                      |
|-----------|----------------------|
| 評価基準・方法   | ・評価の分布などをポータルにて公表する。 |
| フィードバック方法 | 講義時間およびポータルで解説する。    |

| アクティブラーニング |  |
|------------|--|
| 実施の有無      | ×  |
| 実施内容       |  |
| 教科書/参考書    | 資料を配布する（本校の講義概要からダウンロードし、各自がプリントアウトする）。  |
| 受講上の留意点等   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 出席管理システムにより出席を入力すること。</li> <li>・ 1/3以上欠席すると、期末試験の受験資格がなくなる。</li> <li>・ レポート提出は期限厳守。期限後の提出も認めるが減点する</li> <li>・ 資料は事前にポータルからダウンロードして、コピーを持参すること。1ページに6コマで印字すること。</li> </ul> |
| JABEE      | 関連する学習・教育到達目標：E  |